



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年10月30日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
 コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安原 禎二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 敷田 憲治
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0847-45-3530

平成29年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	6,245	6.6	462	2.0	565	65.8	128	53.7
29年3月期第2四半期	5,858	6.9	472	9.9	341	23.1	276	11.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	12.47	
29年3月期第2四半期	26.96	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,056	18,247	82.7
29年3月期	21,678	18,103	83.5

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 18,247百万円 29年3月期 18,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		6.00	12.00
30年3月期		6.00			
30年3月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,713	3.8	935	21.5	1,077	13.5	407	51.0	39.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	10,839,663 株	29年3月期	10,839,663 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	564,921 株	29年3月期	564,865 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	10,274,789 株	29年3月期2Q	10,274,940 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用情勢の持ち直しが見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、欧米及び中国経済は堅調に推移しましたが、政治情勢不安等もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、市場の低迷や継続的な主原料高、企業間における価格競争の激化等、厳しい事業環境となりました。

このような環境のなかで、当社といたしましては、研究開発活動の推進、国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を積極的にはかり、販売の拡大に努力する一方、生産効率の向上、業務の効率化をはかり、収益の確保に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高6,245百万円(前年同四半期比6.6%増)、営業利益462百万円(同2.0%減)、経常利益565百万円(同65.8%増)となりました。なお、当第2四半期会計期間に環境対策費400百万円を特別損失に計上した結果、四半期純利益128百万円(同53.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ378百万円増加し、22,056百万円となりました。これは主に、製品の減少がありましたが、投資有価証券が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ234百万円増加し、3,809百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少や長期借入金の返済がありましたが、環境対策引当金を計上したことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ143百万円増加し、18,247百万円となりました。これは主に、利益剰余金とその他の有価証券評価差額金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,683百万円となり前事業年度末に比べ175百万円の増加となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、384百万円(前年同四半期は1,721百万円の収入)となりました。

これは主に、環境対策引当金の増減額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、77百万円(前年同四半期は1,255百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、181百万円(前年同四半期は183百万円の支出)となりました。

これは主に、長期借入金の返済によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年4月28日に公表いたしました平成30年3月期の通期の予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成29年10月30日)公表いたしました「平成30年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,759,695	4,716,734
売掛金	2,296,720	2,370,097
製品	1,929,713	1,802,050
仕掛品	952,501	901,557
原材料及び貯蔵品	3,535,864	3,513,404
繰延税金資産	112,583	107,580
その他	270,917	505,830
貸倒引当金	△2,296	△2,370
流動資産合計	13,855,700	13,914,884
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,012,968	993,609
機械及び装置(純額)	1,129,123	1,022,695
土地	3,223,142	3,223,142
その他(純額)	592,554	730,679
有形固定資産合計	5,957,788	5,970,126
無形固定資産	37,397	33,026
投資その他の資産		
投資有価証券	1,107,867	1,215,271
繰延税金資産	256,345	347,833
その他	472,577	585,370
貸倒引当金	△9,642	△9,642
投資その他の資産合計	1,827,148	2,138,833
固定資産合計	7,822,334	8,141,987
資産合計	21,678,035	22,056,871
負債の部		
流動負債		
買掛金	493,039	540,660
短期借入金	839,988	839,988
未払法人税等	300,344	178,475
賞与引当金	182,072	174,460
その他	560,641	563,251
流動負債合計	2,376,085	2,296,834
固定負債		
長期借入金	240,048	120,054
退職給付引当金	467,030	488,780
役員退職慰労引当金	480,607	493,446
環境対策引当金	—	400,000
その他	11,124	10,724
固定負債合計	1,198,810	1,513,005
負債合計	3,574,895	3,809,840

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	14,693,812	14,760,332
自己株式	△391,792	△391,834
株主資本合計	17,820,600	17,887,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	282,538	359,952
評価・換算差額等合計	282,538	359,952
純資産合計	18,103,139	18,247,031
負債純資産合計	21,678,035	22,056,871

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,858,418	6,245,970
売上原価	4,513,652	4,850,140
売上総利益	1,344,766	1,395,829
販売費及び一般管理費	872,173	932,905
営業利益	472,592	462,923
営業外収益		
受取利息	10,611	5,137
受取配当金	9,869	11,598
為替差益	—	51,005
その他	25,400	41,169
営業外収益合計	45,882	108,911
営業外費用		
支払利息	3,968	2,136
為替差損	170,117	—
手形売却損	3,031	3,886
その他	147	108
営業外費用合計	177,264	6,131
経常利益	341,210	565,703
特別利益		
投資有価証券償還益	5,653	—
特別利益合計	5,653	—
特別損失		
固定資産処分損	67	388
環境対策費	—	400,000
特別損失合計	67	400,388
税引前四半期純利益	346,796	165,315
法人税、住民税及び事業税	85,929	157,540
法人税等調整額	△16,116	△120,394
法人税等合計	69,812	37,146
四半期純利益	276,983	128,169

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	346,796	165,315
減価償却費	229,901	222,084
受取利息及び受取配当金	△20,481	△16,736
支払利息	3,968	2,136
為替差損益(△は益)	132,181	△50,233
投資有価証券償還損益(△は益)	△5,653	—
売上債権の増減額(△は増加)	10,057	△73,376
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,269,410	201,067
前渡金の増減額(△は増加)	△171,091	△182,049
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,615	47,620
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	400,000
その他	84,559	△92,088
小計	1,865,032	623,739
利息及び配当金の受取額	20,753	16,162
利息の支払額	△3,955	△2,095
法人税等の支払額	△160,504	△253,518
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,721,325	384,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△300,596	218,022
有形固定資産の取得による支出	△762,374	△177,716
無形固定資産の取得による支出	△1,341	△4,194
投資有価証券の取得による支出	△104,638	△5,003
投資有価証券の償還による収入	19,844	—
保険積立金の積立による支出	△106,244	△108,833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,255,351	△77,726
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△119,994	△119,994
自己株式の取得による支出	△133	△42
配当金の支払額	△63,667	△61,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,795	△181,733
現金及び現金同等物に係る換算差額	△132,181	50,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	149,996	175,060
現金及び現金同等物の期首残高	3,172,957	3,508,422
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,322,953	3,683,483

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。